



# 感染と予防 for School No. 12



## 夏場の発熱の原因は？

— 懸念されるさまざまな夏場の発熱 —

子どもが熱を出すのは寒い冬に多い印象ですが、夏にも発熱する病気があります。どんな原因があるのか解説します。

川崎医科大学 総合医療センター 小児科 部長(教授) 中野 貴司



### アデノウイルスによる「咽頭結膜熱」

「プール熱」という呼称に馴染みがあるかもしれませんが、正しい病名は「咽頭結膜熱」です。咽頭(のど)や結膜(眼)にアデノウイルスが感染します。かつて、プールでの身体接触、あるいはタオルなどを介して感染することがしばしばあったので、「プール熱」という俗称が付けられました。しかし近年は、水質基準などプールの衛生管理が整備され、タオルの共有もしなくなったので、プールでの感染伝播は減りました。

発熱、のどの痛み、眼の充血、眼脂(めやに)などが症状です。

アデノウイルスに特異的な治療薬はなく、症状を和らげるための対症療法が行われます。予防には、手洗いや咳エチケットが有効です。アデノウイルスは人から人に伝播しやすく、「咽頭結膜熱」は学校保健安全法の第二種感染症です。「主要症状が消退した後二日を経過するまで」は出席停止が定められています。症状などから本疾患が疑われる場合は、医療機関に相談するのがよいでしょう。

厚生労働省 咽頭結膜熱について

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou17/01.html>

国立感染症研究所 咽頭結膜熱とは

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/a/adeno-pfc.html>

公益財団法人日本学校保健会 学校において予防すべき感染症の解説(2018年3月発行)

[https://www.gakkohoken.jp/book/ebook/ebook\\_H290100/index\\_h5.html#1](https://www.gakkohoken.jp/book/ebook/ebook_H290100/index_h5.html#1)



### エンテロウイルスによる「手足口病」と「ヘルパンギーナ」

「手足口病」は、手足・口の中やのど・臀部(おしり)に小さな水疱(みずぶくれ)様の発疹ができます。時に発熱をとまうこともあります。

「ヘルパンギーナ」は、のどや口の中に水疱様の発疹や少し凹んだ潰瘍ができます。発熱をとまうことが多く、しばしば高熱となり数日間続きます。

「手足口病」と「ヘルパンギーナ」は、ともにエンテロウイルスが原因です。口内の発疹は痛みをとまうので、食欲が低下します。脱水にならないように水分や食事を摂らせる工夫が大切です。塩分・醤油・ケチャップ・果汁は口内の発疹にしみて痛みが増すので、子どもは嫌がります。プリンやコーヒーマルメロなど甘いものは、比較的痛みの刺激が少ない印象です。



エンテロウイルスにも特異的な治療薬はなく、対症療法を行います。ウイルスは糞便中などに長期間排泄されますが、流行の阻止目的での登校（園）停止は有効性が低いとされます。本人の体調がよければ、登校（園）可能です。手洗いの励行は感染予防に役立ちます。

厚生労働省 手足口病に関するQ&A

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

国立感染症研究所 手足口病とは

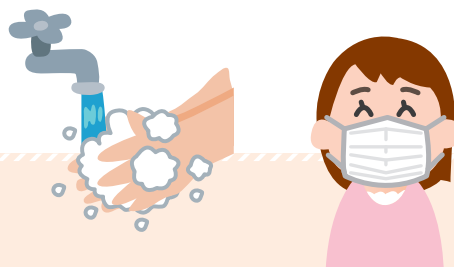
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/441-hfmd.html>

国立感染症研究所 ヘルパンギーナとは

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/515-herpangina.html>

日本小児科学会 学校、幼稚園、保育所において予防すべき感染症の解説

[http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content\\_id=46](http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=46)



▶▶ いずれも特異的な治療法はなく、対症療法がおこなわれる、  
予防には、手洗いや咳エチケットが有効

## それ以外に夏場の発熱の原因は？

では、そのほかの原因で夏に発熱することはないのでしょうか。近年の迅速診断検査の普及により、夏でも時にインフルエンザの発生があることがわかってきました。

国立感染症研究所 IASR 夏のB型インフルエンザウイルスによる高齢者施設集団発生事例—沖縄県

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/allarticles/surveillance/2319-iasr/related-articles/related-articles-429/6066-dj4293.html>

北半球の日本が夏の時、地球の裏側にある南半球ではインフルエンザが流行する冬です。今年ラグビーワールドカップ、来年はオリンピック・パラリンピック東京大会が開催され、世界中の人が日本を訪れます。季節外れの感染症流行にも注意が必要な時かもしれません。



また、感染症ではありませんが、熱中症でも発熱を認める場合があります。熱中症で起こる他の症状として、めまい・頭痛・吐き気・筋肉の硬直やけいれんがあります。急に暑くなった時、湿度が高く風が弱い日、閉め切った屋内などでは、熱中症を発症しやすいといわれます。

環境省 熱中症予防情報サイト

[http://www.wbgt.env.go.jp/doc\\_prevention.php](http://www.wbgt.env.go.jp/doc_prevention.php)

熱中症でも  
発熱する場合が  
あります

頭痛  
めまい

吐き気  
筋肉の硬直

日差しも日増しに夏らしくなってきました。暑さに負けない対策・環境づくりにサラヤの「匠シリーズ」はいかがですか？アツイ季節においしい補給！

### 熱中症対策の準備もお早めに！

編集チーム  
のおすすめ



NEW  
匠の塩タブレット  
BGPアソート500g

噛んで美味しい！  
すばやく塩分補給が  
できる塩タブレット



NEW  
匠のオアシスエイド炭酸  
ライチ500mL

ミネラルと水分を！  
アツイ季節にうれしい  
急速補給ウォーター

ご質問・ご感想はこちらまでどうぞ ✉ [kansen-yobo@saraya.com](mailto:kansen-yobo@saraya.com) サラヤ感染と予防 🔍 [pro.saraya.com/kansen-yobo](http://pro.saraya.com/kansen-yobo)

**SARAYA**  
<http://pro.saraya.com/>

サラヤ株式会社  
東京サラヤ株式会社

東京サラヤ株式会社 公衆衛生部内「感染と予防」編集部  
〒140-0002 東京都品川区東品川1-25-8 TEL: 03-5461-8163  
Copyright© 2016 Saraya Co.,Ltd. All Rights Reserved. 本資料の無断転載を禁じます。